

深川市パブリックコメントによる意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について次のとおり公表します。

【意見募集の集計結果】

1	政策等の名称	第4次深川市食育推進計画		
2	意見募集期間	令和5年2月15日（水）～令和5年3月16日（木）		
3	意見の件数(提出者数)	5件（ 1 人）		
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	分類	分類内容	件数
		修正	案を修正するもの	件
		既記載	既に案に盛り込んでいるもの	件
		参考	今後の参考とするもの	4件
		その他	意見として伺ったもの(案件に直接関係がないため)	1件
5	意見の受け取り方法	持参		人
		郵便		人
		ファクシミリ		1人
		電子メール		人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	意見等の概要	件数	意見の 取扱分類	意見等に対する市の考え方
1	「第5 現状」の分析において幼児、未青年に関する記述が少ないです。食の貧困や食育をめぐる課題は、未成年、幼児、子育て世代において深刻です。高齢者の現状とあわせて、特に若年層の実態をもう少し掘り下げて、そのうえで計画を策定してください。	1	参考	第4次食育推進計画（素案）では、5つのテーマに分類して、深川市の食育の現状を記載しております。子どもの貧困対策については、令和6年度に策定を予定している「第3期深川市子ども・子育て支援事業計画」において、必要に応じて盛り込むことを検討することとしておりますので、いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
2	新型コロナウイルス感染症によって食の現状がどうなったのか、評価を加えてください。	1	その他	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、全国的に食生活にも大きな変化が見受けられたものと認識しておりますが、現状では深川市独自の調査は行っておりません。
3	「第6 推進」においては子供の貧困、子育て世帯の食の貧困など昨今の経済事情や物価高騰、また、新型コロナウイルス感染症対策による黙食、食を楽しむ機会を逸失した若年世代に対する働き	1	参考	第4次食育推進計画（素案）では、推進施策として分野ごとに取り組みを行っており、その取組に応じて、現状と課題を記載しているものです。

	かけを推進計画に盛り込んでください。			子どもの貧困対策については、令和6年度に策定を予定している「第3期深川市子ども・子育て支援事業計画」において、必要に応じて盛り込むことを検討することとしておりますので、いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。
4	学校給食センターの役割や今後の見通しが不透明です。児童数減少でますます維持運営が困難になるのではないのでしょうか。この計画に関連して、給食の新たな提供先の開拓や、未対応が続く食物アレルギー対応への対応の着手を盛り込んでください。地産地消ではじゃがいも0%と、市内生産品の採用に著しい偏りがみられます。	1	参考	給食の新たな提供先の開拓及びアレルギー対応につきましては、現場で抱える様々な課題があり、現状難しい状況となっております。また、地場産農産物の活用につきましては、積極的に取り入れていく考えであります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
5	有機農業や給食の有機食材の使用などに市の考えが見えません。クリーン農業という段階を越えて、有機野菜の給食での採用や生産、販売奨励を盛り込んでください。	1	参考	市では、第8次農業振興計画において、食の安全・安心に対する消費者の関心が高まる中、クリーン農業や有機農業などの取組を一層推進し、安全・安心で高品質な農産物を提供するための取組が必要としております。学校給食では、安全で安心な地場産食材を優先して活用して考えであります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。